

のこさい

議会だより

No.185

12月定例会

平成31年1月31日発行

「議会だより」は、あなたと議会を結ぶ情報誌です。

特集

小中学校PTA連絡会

×
福祉教育委員会



●元日 新居サッカー少年団 初蹴りの様子

- 4 新年のご挨拶
- 5 一般会計補正予算など11議案を可決
- 7 そこが聞きたい!!一般質問
- 11 視察の成果を市政に生かします
- 12 平成30年議会活動報告

小中学校PTA連絡会 × 福祉教育委員会



1《教育施設地域拠点構想》について心配は
ありますか？》

●「教育施設地域拠点構想」は少子高齢化について触れられていないと感じた。統廃合ということになれば当然なくなる学校があるという事をはっきり示して、メリット、デメリットを明確にして欲しい。保護者でこの構想を知っている人はほとんどいない。私たちにも出来ることはあるので情報があれば伝えて欲しい。役員から保護者へ周知、展開することは出来ます。

●説明会は回数を重ねないと思います。我々にとっては、自分の子どもの時代に統廃合はないかもしれませんが、これから関わる10代20代の人の意見をもっと聞くべきです。10代20代の人は何を求めているのかコミュニケーションをとりながら構想の熟成を進めて欲しいです。

2《小中学校校舎の老朽化の現状についてご意見は
ありますか？》

●校舎では、雨漏りがひどく、廊下には水たまりが出来る子どもから聞いています。体育館でも、雨漏りが長年続いており、床が浮いていて思い切りスポーツができません。発表会の時も雨が降っていて、すごく心配して見えました。また、災害時には、避難所になる体育館ですので心配です。

●エアコン設置も大切ですが、トイレの洋式化も大事だと思います。



▲校舎の雨漏り

湖西市小中学校PTA連絡会と 福祉教育委員会との意見交換会

平成28年11月、教育委員会は、エリアごと小・中学校の一体型施設と認定こども園を併設した、年齢も世代も超えた人々の交流の場となる地域拠点施設を目指す「教育施設地域拠点構想」を総合教育会議に提出し、平成29年10月には、市内5カ所で説明会が実施されました。

そこで福祉教育委員会では、今回、時代に合った教育環境の実現と、学校の「安全・安心」の確保について、湖西市小中学校PTA連絡会の皆様にお話を伺いました。



3《その他のご意見》

●「お金がない、人口が減る」と言われるが、お金がないからやらないのではなく、ある中からどうするか、増やすにはどうするか、また優先順位をどのようにつけるか英知を集結してやりましょう。あきらめの姿勢が漂っているが、「ないない」と言うのではなく、出来ることから始めて、一つできるとそれはエネルギーになります。悲壮感を漂わせずに出来ると思っていきたい。

●白須賀中で行ったアンケートの「将来も白須賀に住みたいか？」では、「住みたい」が4割でした。少ないという意見もありますが、10、20年前も4割で変わりませんでした。

他にもたくさんのご意見を伺いました。

今回の意見交換会を終えて、福祉教育委員会では、目指すべき教育の姿、地域コミュニティの活性化など、市民の皆様の声を聞く機会を増やしていきたい、よりよい教育環境の実現を目指し尽力していきたいと感じました。



新年のご挨拶を 申し上げます

新春を迎え、市民の皆様におかれましては、抱負ある新たな年に向け一歩を踏み出したところと存じます。

一年が希望ある年でありますようご祈念申し上げます。

昨年、湖西市は将来に向けた持続可能なまちづくりを目指し、「浜名湖西岸土地区画整理事業」などの事業仕掛けを行った年でもありました。全国的な少子高齢化と人口減少などの社会構造の大きな変化の中で、財政状況を勘案しながらも、湖西市は過去の時代から未来の時代に向けシフトをしなければなりません。

本年は、そうした意味でも市民の皆様と一体となった「まちづくり」に向け、しっかりとした議論を重ねていく年となることと思えます。議会といたしましては議会基本条例に基づき、議会報告会での市民の皆様との意見交換会を重ねていくところであります。今年は統一地方選挙がございます。市民の真意をしっかりと受け止められる市議会となるよう、より一層の努力を重ねてまいります。

市民の皆様にとって、昨年にも増してご清栄でありますことをお祈り申し上げ、挨拶とさせていただきます。



一般会計補正予算など 11議案を可決

◆議案一覧◆

議案番号	内容
106	平成30年度湖西市一般会計補正予算(第3号)に係る専決処分承認を求めることについて
107	湖西市高齢者福祉サービス施設条例を廃止する条例制定について
108	湖西市における旅館業を目的とする建築の規制に関する条例を廃止する条例制定について
109	湖西市職員の自己啓発等休業に関する条例の一部を改正する条例制定について
110	湖西市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例制定について
111	湖西市特別職の職員で常勤の者の給料等に関する条例の一部を改正する条例制定について
112	湖西市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例制定について
113	平成30年度湖西市一般会計補正予算(第4号)
114	平成30年度湖西市公共下水道事業会計補正予算(第3号)
115	平成30年度湖西市水道事業会計補正予算(第2号)
116	平成30年度湖西市病院事業会計補正予算(第1号)

審議結果については、全議案を原案可決(専決処分の「承認」を含む)した。
賛否が分かれた議案についてはP6を参照。

議案第113号

一般会計補正予算(第4号)を可決

平成30年度一般会計補正予算(第4号)を賛成多数により可決した。今回の補正により、予算額は12億6,549万9千円増額され、総額217億35万1千円となった。

補正(第4号)の主な内容

〔歳出〕

●秘書関係経費

「浜名湖・キューバヘミングウェイカップ2020」の開催に向け、名称やロゴなどの使用に関する調印式に出席するため、キューバ出張に係る旅費を増額。
70万円

◆定例会の概要

〔11月22日〕
12月定例会が招集され、開会後、会期を12月7日までの16日間と決め、市長提出11議案のうち、専決処分1議案を承認し、その他の議案について説明を受けた。
〔12月3日〕
6人の議員が一般質問を行った。

〔12月4日〕
6人の議員が一般質問を行った。
〔12月7日〕
議案に対する質疑を行い、条例の一部改正・補正予算など10議案を原案のとおり可決し、12月定例会を終了した。

●道路新設改良費

大倉戸茶屋松線整備事業の進捗を図るため、工事請負費を計上。また、一部事業用地の年度内取得が困難であるため、土地購入費及び補償金を減額。
9,480万円

●学校整備費・幼稚園整備費

市内小中学校・幼稚園の教育環境の改善に向け、普通教室などへの空調設備を整備するため、工事請負費を計上。
9億2,070万円

◆本会議での質疑◆

問 調印式を行うに至った経緯と大会の事業内容を伺う。

答 NPO法人シーネット浜松を中心に、浜名湖ブランド

の向上と地域振興に貢献することを目的に、「浜名湖・キューバヘミングウェイカップ2020」の開催に向けて企画準備を進めているところであり、このたびヘミングウェイカップの名称、ロゴ使用などに関する調印式が行われることとなった。



▲浜名湖スポーツフィッシングフェスタ 2016

相手方がキューバ政府を代表したスポーツ省大臣又は副大臣であることから、開催地

の静岡県、浜松市、湖西市から参加するものである。また、大会の事業内容は、遠州沖でカジキマグロを釣るトーリング大会のほか、キューバ文化の紹介、地元地域の物産展などを予定していると聞いている。

問

道路改良費の内容と進捗状況の詳細説明を伺う。

答

今回の補正は、年度内契約が困難となった土地建物に関する土地購入費7,010万円と補償金3,531万円を減額し、工事の進捗を図るため、この減額分に9,459万円を加えた工事請負費2億円を新規計上するものである。また、県外在住の土地所有者との交渉に必要な旅費21万円を増額するものである。

工事請負費の内容は、平成30年代半ばまでの完了を目指していることから、効率的に事業を執行していく必要があるため、起点・大倉戸IC

側と終点・富士機工側の双方から工事を実施したい。事業の進捗状況は、現在、事業用地の取得に向けた交渉と契約事務を進めている。

問

全国で実施が予定される教育施設空調設備工事において、湖西市内の受託業者の見込みはどうか。

答

今回のエアコン整備は、県内31市町が導入予定と聞いている。同時期に整備が集中することで、機器や施工する人工が不足することが見込まれるため、設計・施工一括方式により工期の短縮を図り事業推進するものである。市内業者の活用については、今後、入札方法など具体的な選定をしていく中で検討していく予定である。本事業は、平成31年度中に事業完了することが最重要課題であるため、これらを十分に考慮する中で事業を進めたいと考えている。

賛否が分かれた議案一覧表

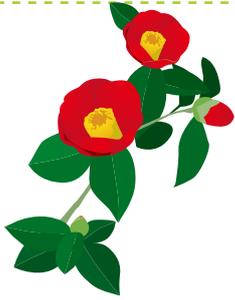


議案番号・議案名	結果	福永桂子	菅沼淳	土屋和幸	高柳達弥	楠浩幸	佐原佳美	渡辺貢	吉田建二	加藤弘己	竹内祐子	荻野利明	豊田一仁	馬場衛	牧野考二	中村博行	神谷里枝	二橋益良	
議案第110号 湖西市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例制定について	可決	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第111号 湖西市特別職の職員で常勤の者の給料等に関する条例の一部を改正する条例制定について	可決	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	—
議案第112号 湖西市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例制定について	可決	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	●	○	○	—
議案第113号 平成30年度湖西市一般会計補正予算(第4号)	可決	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第114号 平成30年度湖西市公共下水道事業特別会計補正予算(第3号)	可決	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第115号 平成30年度湖西市水道事業会計補正予算(第2号)	可決	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第116号 平成30年度湖西市病院事業会計補正予算(第1号)	可決	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—

※「○」は賛成、「●」は反対。 ※議長(二橋益良)は採決に加わらない。

そこが聞きたい!!

一般質問



一般質問は、議案と関係なく市の行政全般にわたり、事務の執行状況や将来の方針について所信をただし、あるいは報告・説明を求めるもので、定例会に限って行われます。

今12月定例会では、12人の議員が一般質問を行いました。

湖西市公式サイト

ウェブサイトで本会議の映像を見ることができます。

<http://www.city.kosai.shizuoka.jp/>

湖西市HP

湖西市議会

本会議インターネット放送

本会議の放送はこちらから(YouTubeへ)

台風24号に伴う今後の課題は

市からも停電情報などの発信ができるよう情報を得る手段、ルートを協議する

大規模停電を踏まえての防災対策推進について

問 災害対策本部立ち上げなど市の対応状況はどの様に行われたか、反省点や今後の課題について伺う。

答 9月30日の午後から事前配備を執り、日中には土砂災害警戒区域へ、避難準備・高齢者等避難開始を発令した。その後、パトロールや情報収集、関係職員を招集した。停電への対応として、給水サービスと携帯電話などの充電サービス、体育施設でのシャワーサービスを実施した。

反省点は、大規模停電対応の想定をしていなかったことや市が情報をつかみきれなかったことなどが挙げられる。今後、大規模停電時には、市からも停電情報などの情報発信ができるよう、情報を得る手段、ルートについて中部電力と協議していきたい。



神谷 里枝

その他の質問

湖西病院改革に向けた病院事業管理者の取り組みについて



渡辺 貢

法定雇用率に対する現状と対応状況について説明を

市における障害者雇用率は、2.61%であり、雇用率の水増しや計算ミスはない

障害者の法定雇用率に関する湖西市の実情について

学校施設の老朽化と補修対応について

問 湖西市役所における法定雇用率に対する現状と対応状況は。

答 平成30年6月1日現在の障害者雇用率は、2.61%で、法定雇用率2.5%を上回っている。全対象者の障害者手帳を確認し、写しを保管しているため、対象外の職員をカウントするなどの雇用率の水増しや計算ミスはない。今後も障害者の雇用促進について適切に対処していく。

問 平成30年度予算編成に際し、幼稚園、小・中学校からの施設修繕の要望箇所及び金額は。また、年度内の対応が困難と見込まれるものは。

答 修繕箇所145件、総額約3億8,600万円の要望があった。

年度内の対応が困難なものは、建物全体の老朽化に伴い、部分的な修繕では対応できない外壁の剥離や屋上の防水改修などであるが、多額の事業費が必要となるため、実施計画に基づき財政状況を考慮し、計画的な整備を進めていく。





楠 浩幸

市の外国人児童の受け入れ体制は

▶▶▶日本人教員による日本語指導や、外国人指導員と通訳員の巡回による適応指導の補助や通訳を実施している

- 第2次湖西市多文化共生推進プランにおける、日本語や日本社会に関する学習支援について



▲第2次湖西市多文化共生推進プラン

問 市の外国人児童の受け入れ体制は。

答 全く日本語が理解できない児童生徒の編入も多いことから、静岡県教育委員会より追加配置された日本人教員5名により、小学校3校・中学校1校で日本語指導を実施し、湖西市からは外国人指導員2名と通訳員3名を巡回配置して、適応指導の補助や通訳を実施している。

問 外国人児童の受け入れに際し、学校現場の課題と方策を伺う。

答 課題は、転居や出入国を繰り返したり、保護者が日本語習得に消極的であったり、日本の学校へ通わせることの意義を十分に理解していただけないことも多く、適応指導の成果が上がりにくく、児童生徒の学校への適応が遅れる傾向があることである。この問題には、市内の小中学校への編入・転入の受付に際し、教育委員会と受け入れ校が連携し、十分に時間をかけて保護者へ説明を行うことで対応している。

その他の質問

- 湖西市子ども・子育て支援事業計画における、目標達成に向けた進捗と課題について

「置き勉」について推進する計画はあるか

▶▶▶各校で改善策を検討し、実行している

- 小中学生の健康・安全を守るための通学荷物の軽量化とロッカー整備について

問 子ども達の健康・安全のために、教科書などを学校で保管する、「置き勉」について推進する計画はあるか。

答 児童生徒の荷物の軽量化については、現在も各校で改善策を検討し、実行している。家庭学習の習慣形成も重要なので、予習・復習が必要な教科は教材を持ち帰らせ、家庭学習に取り組ませたい。

- 介護人材育成への支援について

問 他市では「介護職員初任者研修」が、湖西市と比べて安価で実施されているが、受講料を支援して資格取得者を増やす計画はあるか。

答 財政事情が厳しい中ではあるが、市民の資格取得についてのニーズの把握や、介護保険事業所の要望を確認し、また他市の事例を研究しながら、自己負担の軽減について検討していきたい。



佐原 佳美



馬場 衛

大倉戸茶屋松線整備事業の進捗は

▶▶▶用地買収が完了した一部区間は年度内の工事着手を考えている

- 都市計画道路等、道路整備の進捗について

問 大倉戸茶屋松線の平成30年度整備事業の進捗状況は。

答 事業概要と用地補償に関する説明会や個別説明会を行い、土地所有者59名中39名、建物所有者11名中2名との契約を完了し、残りの所有者とも年度内契約を目指して交渉を続けているところである。用地買収が完了した区間の一部は年度内の工事着手を考えている。

- 台風時の危機管理体制について

問 大規模停電の際の情報提供のあり方について、今後の取り組みをどう考えているか。

答 今回は情報源である中部電力からの情報提供が十分ではなかったこともあり、市民が欲しい情報を市からはなかなか出せなかった。現在、情報を得るための手段やルートを確立するため中部電力と協議している。





竹内 祐子

世界禁煙デー、禁煙週間の取り組み状況は

▶▶▶ ポスター掲示、のぼり旗などにより受動喫煙防止の啓発を行っている

- 2020東京五輪・パラリンピックを契機として、市が取り組むべき受動喫煙防止対策について

- 空き家対策について



▲世界禁煙デーPRポスター

問 市における「世界禁煙デー」「禁煙週間」の取り組み状況と課題・周知方法について伺う。

答 期間中は市役所・おぼと玄関前にはのぼり旗を立てて禁煙及び受動喫煙防止の啓発を行っている。また、歩きタバコや吸い殻のポイ捨て禁止などマナー条例の街頭啓発活動を実施している。

問 特定空き家を認定した場合の対応方法は。課題は何か。

答 「空き家対策の推進に関する特別措置法」に基づき行政による指導・勧告・命令・行政代執行が可能となる。課題は行政代執行に要する費用の回収見込みがつかないこと、空家所有者から損害賠償請求の訴訟を提起される可能性があることである。

高齢者の生きがい対策事業の取り組みの成果は

▶▶▶ 健康づくりや社会参加促進を通して健康寿命の延伸にもつながっている

- 市民の健康づくりと疾病予防について

問 高齢者の生きがい対策事業の内容と取り組みの成果は。

答 老人クラブの団体活動支援、社会福祉協議会への委託による「ふれあいいきいきサロン」や「健康体操」の実施、一般介護予防事業として健康づくり教室やヨガ教室などを実施している。自らの健康づくりに寄与するほか、社会参加促進にもつながっており、これらを通して健康寿命の延伸にもつながっていると考える。

問 「健康マイレージ」の活用状況と取り組みは。

答 平成29年度の延べ応募数は2,359人、実人数は825人であった。平成30年度は健康づくりが生活習慣として身につくよう、目標を立て実践していける内容に見直した。広報や健康教室などでPRしたり、関係課、企業やスポーツ関係団体などにも協力いただき、より多くの市民に参加いただけるよう努めている。



高柳 達弥



▲老人クラブの活動

自治会へ依頼している業務はどのくらいあるか

▶▶▶ 年間で全自治会長に27件、一部自治会長に51件、計78件依頼した

- 自治会への依頼業務の見直しについて



土屋 和幸

問 市が自治会へ依頼している業務はどのくらいあるか。

答 市長部局・教育委員会・社会福祉協議会・その他外郭団体などを含めて調査したところ、年間で全自治会長への依頼事項は27件、自治会連合会地区長や理事、地域限定の依頼など一部の自治会長への依頼は51件となり、あわせて78件依頼した。

問 依頼業務削減に向けてどのような調整をしたか。

答 各課や団体から削減の可能性について聞き取りをし、自治会長へ意向調査を行った。その結果を自治会連合会へ説明し意見を伺った。その後、意向調査の結果及び自治会連合会での意見を各課や団体に報告し、削減について検討した。この結果、15件の依頼事項の削減が図られた。





荻野 利明

停電復旧の情報を出せなかったのはなぜか

▶▶▶ 今までにない規模の停電で、市に情報提供がなく発信できなかった

● 台風24号による停電について

問 市民に停電復旧の情報を出せなかったのはなぜか。

答 中部電力においても今までにない規模の停電で、設備の巡視・復旧工事をする人手不足で復旧のめどが立たず、情報を出せる状況ではなかったため、市に対しても情報提供がなく、市から市民へ情報を発信することができなかった。

問 今後の災害時の停電対策を考えているか。

答 中部電力との情報共有、市民への情報提供、停電時の市民対応などは改善の余地があるため、今後中部電力と情報共有に関する協議を進めていく。今回の経験を教訓に、市民も家庭でできる備えを考えていただきたい。今後、自主防災会や広報紙など通して、自助、備蓄の必要性を呼びかけていきたい。



電子決裁システム導入に関する見解は

▶▶▶ メリットなどを考慮し総合的に検討していきたい

● 電子決裁システムの導入について

問 電子決裁システム導入に関する見解は。

答 行政業務電子化による効率化・迅速化のメリットと、紙媒体に対する取り扱い及び保管方法や規程の見直し、出納検査方法の検討、紙文書の電子化作業、導入・運用経費などの課題を考慮し、総合的に検討していきたい。

問 電子決裁システムに関する検討・導入の予定はあるか。

答 電子決裁システムのみにかかわらず、RPA(人工知能による事務作業の自動化)や電子申請登録システムなど、導入に関する負荷や規程の整備などについて研究・検討をし、結果としてメリットが大きければ、出来るものから導入したい。



豊田 一仁



福永 桂子

学習効果の高まりと避難所の快適化のために学校トイレの洋式化を急ぐ考えは

▶▶▶ 老朽化した施設の改修や長寿命化の中で進めていきたい

● 湖西市のまちづくりの基本コンセプトにおける有事の備えについて

問 学習効果の高まりと避難所の快適化のために学校トイレの洋式化を急ぐ考えは。

答 洋式化は重要事項と認識をしており、老朽化施設の改修や長寿命化の中で進めていきたい。小・中学校の各トイレは現在男女各1個を洋式化し、また、避難所利用の想定も含め、多目的トイレの設置を順次整備している。有事にライフラインが止まることも想定し、災害用の簡易トイレも配備している。

問 災害時の携帯電話の充電設備への問題意識や対応の検討は。

答 災害時の情報の入手・発信に携帯電話などが使用できることは、大変有効であると考えており、住吉地区命山や津波避難タワーなどに携帯電話などの太陽光充電設備を設置している。停電時の電源は、原則個人での備えをお願いしたいが、避難所の倉庫にも充電用バッテリーを備蓄している。





吉田 建二

オリンピックに出場した水泳の牧野正蔵選手、宮崎康二選手の顕彰祭を再開したらどうか

▶▶▶ 顕彰祭に代わり毎年「宮崎・牧野記念水泳競技大会」を開催している

●市民の「誇り」づくりの推進に向けて

問

オリンピックに出場した水泳の牧野正蔵選手、宮崎康二選手の顕彰祭を再開したらどうか。

答

平成24年9月に市制40周年記念事業「宮崎・牧野顕彰祭」を開催、両氏のご親族を招待し、オリンピックメダリストの偉業を紹介した。式典後には「宮崎・牧野記念水泳競技大会」を開催。平成28年のオリン

ピック開催年にも顕彰祭開催を計画したが、両氏のご親族は開催を希望されなかったため、代わりに、両氏の冠をつけた水泳大会開催の了解を得て、毎年3月に「宮崎・牧野記念水泳競技大会」を継続して開催している。今後も大会で功績と偉業を紹介し、両氏を顕彰する機会を設けて広く市民や選手に周知していきたい。

その他の質問

●大気保全体制の強化に向けて



▲牧野 正蔵氏



▲宮崎 康二氏

視察の成果を 市政に生かします

より良い湖西市を目指して、先進的な取り組みを行っている他自治体へ視察を行いましたので、報告いたします。



建設環境委員会

12月26日

●視察先：愛知県新城市 ●目的：太陽光発電設備の設置に関する指導要綱について

新城市は、平成24年に「省エネルギー及び再生可能エネルギー推進条例」を制定し推進を図ったが、地域住民の不安が生じる事例が出てきたため、平成27年10月に50kw以上の太陽光発電設備に対して一定のルールに基づき設置するよう業者に求める指導要綱を制定した。

しかし、低圧分割案件などの事例が出てきたため、平成30年4月よりさらに指導対象範囲を10kw以上と拡大していた。

指導要綱により、地域住民と業者との話し合いが行われる基盤を作り、太陽光発電設備を適正に導入させようとする新城市の取り組みは大変参考となった。



▲愛知県新城市にて



平成30年議会活動報告

平成30年は定例会を3月、6月、9月、12月に開催しました。
また、委員会を必要に応じて開催し、議案の審査などを行いました。こうした平成30年1年間の議会活動の概要を報告します。

定例会の開催状況

区分	定例会				合計		
	3月	6月	9月	12月			
会期の日数	30	15	31	16	92		
本会議日数	6	4	6	4	20		
議	市長提出	予算	14	3	5	4	26
		条例	24	5	3	6	38
		その他	25	11	11	1	48
	議員等提出	1	1	2	0	4	
	合計	64	20	21	11	116	
案	審議結果	原案可決	64	20	21	11	116
		修正可決	0	0	0	0	0
		否決	0	0	0	0	0
		撤回	0	0	0	0	0
請願	0	0	1	0	1		
一般質問者数	13	10	14	12	49		
傍聴者数	59	56	87	35	237		

※「原案可決」には専決処分の「承認」、人事案件の「同意」、決算の「認定」が含まれています。

意見書・決議等の審議結果

会議	議案番号	件名	提出日	議決日	議決結果
3月定例会	第64号	議案第62号平成30年度湖西市病院事業会計予算に対する附帯決議案	3月23日	3月23日	可決
9月定例会	第105号	平成31年度税制改正における自動車関係諸税の抜本見直しを求める意見書の提出について	10月3日	10月3日	可決

請願・陳情の受理状況

区分	請願	陳情
件数	1件	0件

委員会等開催状況

	常任委員会			議会運営委員会	議員全員協議会	議会だより編集委員会
	総務経済	福祉教育	建設環境			
会議日数	25	23	15	14	13	21
傍聴者数	0	2	0	2	—	—
	特別委員会				地域医療等対策	
	予算	決算	広報広聴			
会議日数	3	3	12	8		
傍聴者数	1	0	0	0		

※常任委員会・特別委員会には勉強会等の開催日数も含まれています。



議員数(平成30年12月31日現在)

条例定数	現在数
18人	17人

議員の報酬等(平成30年12月31日現在)

区分	報酬月額	期末手当支給額		
		6月 支給割合1.575月分	12月 支給割合1.775月分	合計 支給割合3.35月分
議長	410,000円	904,050円	1,018,850円	1,922,900円
副議長	375,000円	826,875円	931,875円	1,758,750円
常任委員長	350,000円	771,750円	869,750円	1,641,500円
議運委員長				
議員	345,000円	760,725円	857,325円	1,618,050円

※期末手当額=(報酬月額×1.40(加算率))×支給割合

視察等の状況

湖西市議会が行った視察・研修

月日	参加者	場所	調査等の目的
1月16日～17日	地域医療等対策特別委員会委員7人	福島県須賀川市	地域医療について
		東京都稲城市	あるべき医療提供体制の実現に向けた取り組みについて
1月23日～24日	総務経済委員会委員6人	鳥根県松江市	公共施設適正化計画について
		鳥取県米子市	地方創生に関する取り組みについて
1月25日～26日	福祉教育委員会委員6人	埼玉県吉川市立美南小学校	学校施設の複合化について
		神奈川県三浦市立病院	市立病院の経営及び改革の取り組みについて
1月30日～31日	議会だより編集委員会委員7人	東京都あきる野市	議会だよりの編集について
		東京都多摩市	
2月5日	広報広聴特別委員会委員9人	石川県加賀市	広報広聴活動について
4月19日	広報広聴特別委員会委員3人	静岡県袋井市	議会におけるタブレット運営について
5月17日～18日	建設環境委員会委員4人	新潟県長岡市	立地適正化計画・コンパクトシティについて
		新潟県見附市	
7月9日～10日	正副議長・議会運営委員会委員計8人	京都府長岡京市	議会改革の取り組みについて
		滋賀県米原市	議会基本条例の推進と検証について
7月18日～19日	福祉教育委員会委員6人	富山県魚津市	教育施設の統廃合について
		富山県南砺市	地域医療再生の取り組み事例について
7月24日	議員17人	静岡県静岡市	静岡県市町議会議員研修会参加
7月30日～31日	地域医療等対策特別委員会委員7人	茨城県阿見町・筑見区自治会	地域包括ケアシステムの取り組み・地域住民の助け合い運動について
		茨城県土浦市	在宅医療と介護の連携について
8月3日	広報広聴特別委員会委員3人	愛知県田原市	議会におけるタブレット運営について
8月10日	広報広聴特別委員会委員9人	愛知県岩倉市	市民意見交換会、議会改革の取り組みについて
10月11日～12日	議員4人	新潟県長岡市	全国都市問題会議参加
12月26日	建設環境委員会委員5人	愛知県新城市	太陽光発電設備の設置に関する指導要綱について

湖西市に訪れた他市町議会

月日	来訪者	目的
1月23日	福島県岩瀬地方市町村議会議長会3人	議会改革について 議会災害時行動マニュアルについて
2月9日	神奈川県葉山町議会5人	湖西市食育推進計画について 特色ある学校給食の献立作りについて
2月9日	岐阜県飛騨市議会1人	地方創生について
5月23日	岩手県一関市議会建設常任委員会6人	湖西市営住宅長寿命化計画について
7月26日	宮城県岩沼市議会議会運営委員会6人	政務活動費の運用について
8月2日	茨城県つくば市議会つくば政清会4人	就学前の3年間を見通した幼児期に育てたい力推進事業について
10月15日	香川県丸亀市議会志政会3人	幼保連携型認定こども園について
10月24日	宮城県大和町議会新清会5人	災害時相互応援協定について
11月9日	兵庫県高砂市議会総務常任委員会7人	包括施設管理業務委託について
11月19日	千葉県八街市議会やちまた21 10人	Kosai saiko laboについて

市議会からのお知らせ

3月定例会の予定

議会だよりを スマホでも!

「マチイロ」を使えば、「こさい議会だより」をスマートフォンで読むことができます。



利用方法 (※別途通信料が掛かります。)

- ① 右のQRコードからアクセス
- ② 「マチイロ」をダウンロード
- ③ 個人設定→お住まいの地域を「湖西市」に設定



日	月	火	水	木	金	土
2/17	18	19	20 10:00~ 本会議第1日	21	22	23
24	25	26	27	28	3/1	2
3	4 10:00~ 本会議第2日	5 10:00~ 本会議第3日 (一般質問)	6 10:00~ 本会議第4日 (一般質問)	7 10:00~ 本会議第5日 (一般質問)	8 9:30~ 予算特別 委員会	9
10	11 9:30~ 予算特別 委員会	12 9:30~ 予算特別 委員会	13 10:00~ 総務経済 委員会	14 10:00~ 福祉教育 委員会	15	16
17	18 10:00~ 建設環境 委員会	19	20	21	22 10:00~ 本会議第6日	23
24	25	26	27	28	29	30

予定が変わることもありますので、議会事務局へお問い合わせください。

政務活動費の 報告について

湖西市議会政務活動費に関する書類を、つぎのとおり閲覧することができます。

閲覧日時 午前8時 30 分から午後5時 15 分まで (土日、祝日、年末年始を除く)
場 所 湖西市議会事務局 (市役所3階)
対 象 収支報告書などの写しや主要な調査研究活動の内容を記載した書類など

※議員ごとの収支報告の概要は、市ウェブサイトへ掲載しています。

………議会傍聴に来ませんか?………

- どなたでも傍聴できます。
- 当日、市役所3階議会事務局へお越しください。
- 予定が変わることもあります。事前に議会事務局 (TEL.053-576-4791) へお気軽にお問い合わせください。

傍聴にこられない方も市議会の様子をご覧ください。

▶ 浜松ケーブルテレビ チャンネル・ウィンディ

本会議の一般質問が、浜松ケーブルテレビ「チャンネル・ウィンディ」で放映されます。

▶ 湖西市ウェブサイト インターネット放送

本会議のインターネット放送 (生中継・録画) を市のウェブサイトからご覧になれます。

注目



編集後記

向春の候、皆さまいかがお過ごしでしょうか。

さて、今回の特集では、小中学校でのさまざまな場面で、活躍されているPTA会長の皆様との意見交換を掲載しました。

学校、地域でのさまざまなご苦労や学校に対する思いも伺いました。

議会だより編集委員は市民の皆さまとともに、より身近な「議会だより」を目指して取り組んでまいりますので、本年もよろしくお願いいたします。

余寒なお去り難き折、くれぐれもご自愛ください。

(加藤 弘己)

編集委員

(◎は委員長、○は副委員長)

- ◎二橋 益良 ○竹内 祐子
- 福永 桂子 菅沼 淳
- 土屋 和幸 高柳 達弥
- 加藤 弘己

次回は

→4月15日発行予定です

